

「建築」という仕事



施設を維持管理する
管理所

「建築の仕事」は、水資源開発施設に係わる建築物の計画、設計、積算・工事発注、工事監理を行い、完成後は修繕や改修などの保全業務により、建築物を適切な状態に保つことが仕事です。

設計段階では、ダムや水路施設に必要な条件を元に、建設地の地域性、特色を考慮し、景観に配慮した設計を行います。もちろんそこには耐久性や経済性などの社会的な要請に伴う条件も織り込まれます。

「人と設備を守ること」



ダムを管理する事務所の新築現場



ダムからの放流を
制御する機械の上屋

ダムや水路を管理する建築物に求められる機能は、水の安定供給を支えるため、日常的な安全性や利便性はもとより、災害発生時であっても格納される設備機器やそれを操作する人命を確実に守ることで

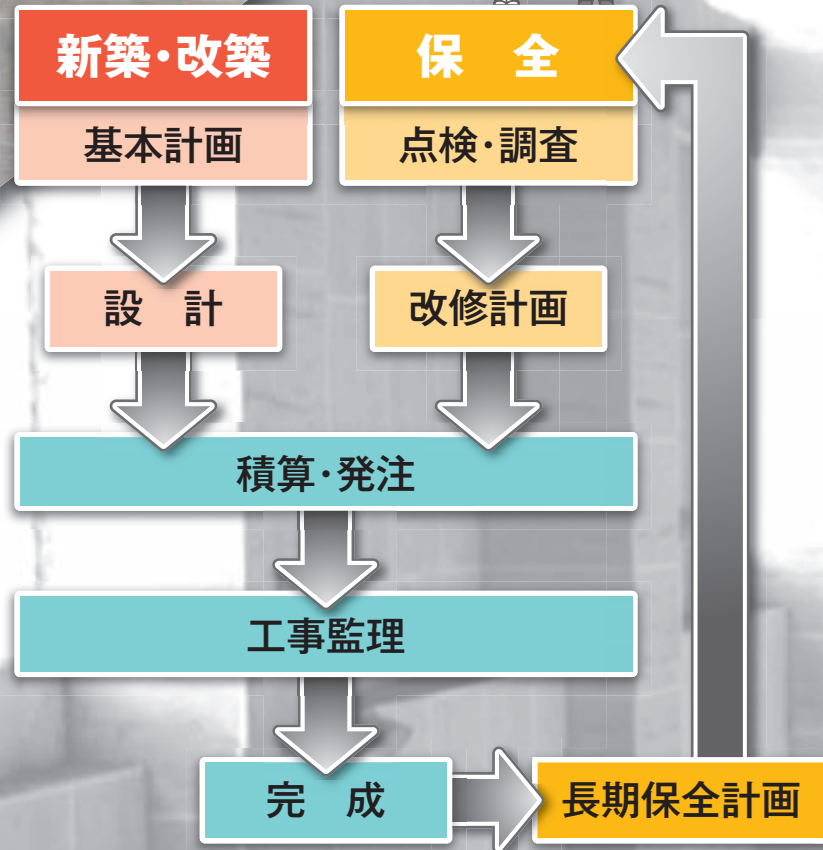
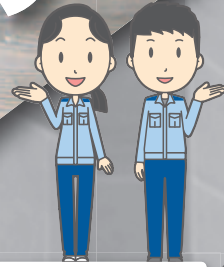
水資源機構は現在、約1,800棟の建築物を有していますが、ひとそれぞれ違うように建築物もそれぞれ違います。そこに入る人や設備の要望を聴きひとつひとつの建築物にあった設計、改修を行います。

それが私たち建築職の仕事です。



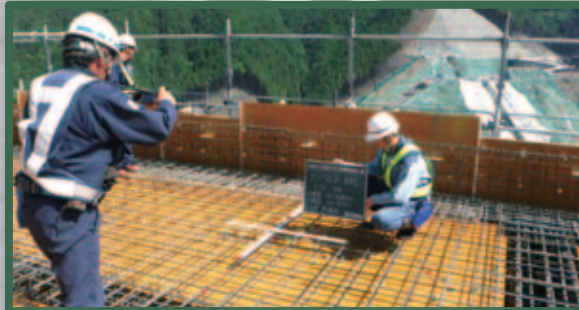
水路施設へ水を送る揚水機場

建築の仕事



設計図書作成

CADにより工事発注図を作成し、積算システムを用いて工事費の算出を行います。



工事監理

工事監督員として施工の各段階で設計図書と照合し、設計図書のとおり実施されているか確認します。



OJT

先輩から後輩へ判りやすく指導することで、技術力の向上・継承に努めています。



打合せ

受注者や関係部署と打合せを行い、詳細を検討することでより良い建築物を完成させます。



建築担当者会議

建築職の情報・意見交換の場として定期的開催し、活発な議論を交わします。



建築物の保全

長期保全計画により定期点検を行い、必要に応じて補修や改修を行うことで長寿命化を図ります。



景観設計

建物ごとに地域の特色に応じた設計を行います。デザインをはじめ、外装の色など各方面の意見を聞きながら決定します。

くしだ ひょう
櫛田 彪佑
平成29年入社
朝倉総合事業所



私は今、建設中のダム現場で管理棟をはじめとする建築物の設計業務や監督業務を行っています。少しずつ建物が出来上がっていく現場に携われることで、とても充実した日々を送っています。「人」が使うことを意識して、丁寧な仕事を心掛けたいです。

かどた ゆか
門田 優花
平成30年入社
本社設備保全室



設計や積算、工事監督、保全など一連の業務を経験出来るのが機構の建築職の魅力だと思います。現在携わる耐震改修業務を通して、災害に強い建物にすることで、施設の機能維持が図られ水の安定供給に貢献できれば良いと考えています。

やまだ さとし
山田 聖
平成30年入社
関西支社



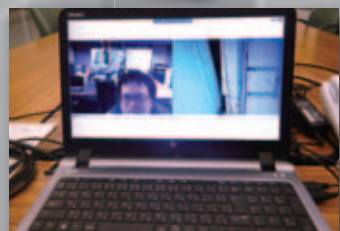
まだ、入社して数ヶ月ですが、貴重な社会インフラでもある水資源事業に関わることができ、ダムや水路関係の建築物の企画から維持管理まで一貫して長期的に携われることに魅力を感じています。現在はCADにて発注図面の作成や積算等の勉強中です。



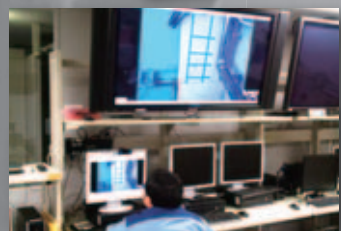
工事現場

ICT技術の活用

通信ネットワークを活用して、離れた現場の映像をリアルタイムで共有し、現場職員への技術支援を行います。



本社



支社

